

株式会社トプコン

2025年3月期第1四半期説明会

取締役兼専務執行役員 財務本部長

秋山 治彦

2024年7月30日



2025年3月期第1四半期説明会 決算ハイライト



● FY24Q1実績

連結

売上高 **514億円**
前年同期比 +3%

営業利益 **7億円**
前年同期比 ▲60%

売上高は前年並みも、減益

ポジショニング事業

前年同期比

売上高 

営業利益 

期初想定より市況悪化も、**構造改革による固定費削減効果は計画通り**

アイケア事業

前年同期比

売上高 

営業利益 

売上堅調も、成長投資にかかる費用増

● FY24通期見通し

連結

売上高 **2,300億円**
前年度比 +6%

営業利益 **180億円**
前年度比 +61%

期初計画から変更なし

ポジショニング事業

前年度比

売上高 

営業利益 

戦略的新製品投入による需要喚起、
構造改革効果による収益性向上

アイケア事業

前年度比

売上高 

営業利益 

スクリーニングビジネス・新製品投入で
増収ペース加速。投資継続も**増益見込む**

01 FY24 第1四半期決算報告

- 全社の状況
- 事業別の状況 | ポジショニング事業
- 事業別の状況 | アイケア事業

02 FY24 通期見通し

- 全社の見通し
- 事業別の見通し | ポジショニング事業
- 事業別の見通し | アイケア事業

03 トピックス

- ポジショニング事業 | 新製品投入で i-Construction の普及加速を支援
- アイケア事業 | 遠隔診療の仏スタートアップ TESSAN とアライアンス
- 外部評価

04 参考資料

- 業績推移
- 地域別売上高
- 設備投資・減価償却費・研究開発費/為替感応度

FY24 第1四半期決算報告

01

- 全社の状況
- 事業別の状況 | ポジショニング事業
- 事業別の状況 | アイケア事業

01 | FY24 第1四半期決算報告

全社の状況

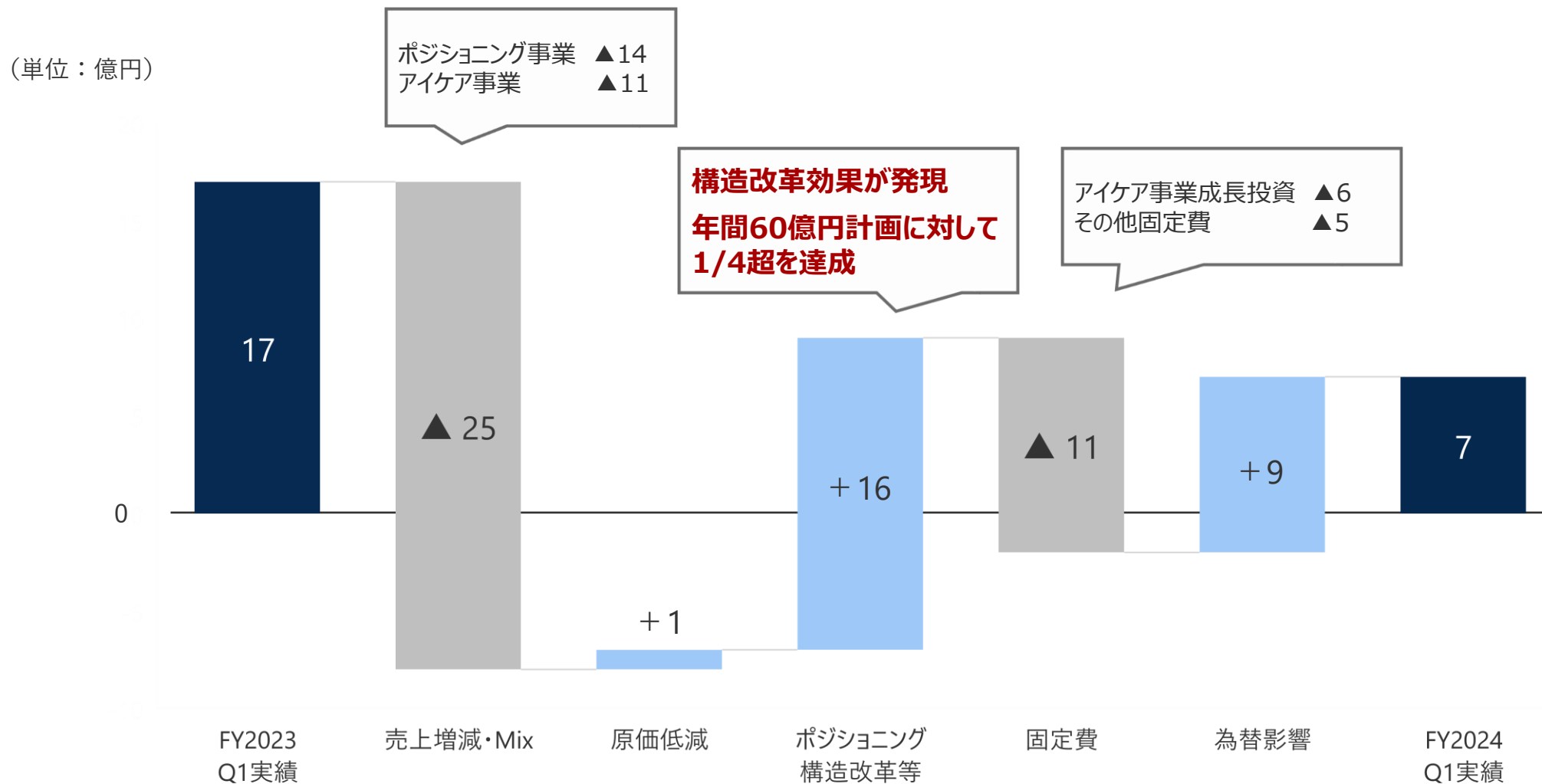


(単位：億円)		FY2023 Q1実績	FY2024 Q1実績	前年同期比	%
売上高		497	514	+17	+3
売上総利益		264	276	+12	+4
売上総利益率		53.1%	53.6%	+0.5pt	
販管費		247	269	+22	+9
営業利益		17	7	▲10	▲60
営業利益率		3.5%	1.3%	▲2.1pt	
経常利益		18	▲4	▲22	
特別損益		▲14	-	+14	
四半期純利益		▲2	▲10	▲8	
為替換算レート (期中平均)	USD	138.11円	156.53円	+ 18.42円	
	EUR	150.35円	168.37円	+ 18.02円	

※ 為替効果を除く
前年同期比
▲35億円



全社の状況 | 増減益分析 (営業利益-前年同期比較)



事業別の状況 | ポジショニング事業



- 期初想定より市況悪化も、**構造改革による固定費削減効果は計画通り**

(単位：億円)		FY2023 Q1実績	FY2024 Q1実績	前年同期比	%
売上高		329	338	+9	+3
営業利益		18	19	+1	+6
営業利益率		5.4%	5.6%	+0.2pt	
為替換算レート (期中平均)	USD	138.11円	156.53円	+18.42円	
	EUR	150.35円	168.37円	+18.02円	

※ 為替効果を除く
前年同期比
▲27億円

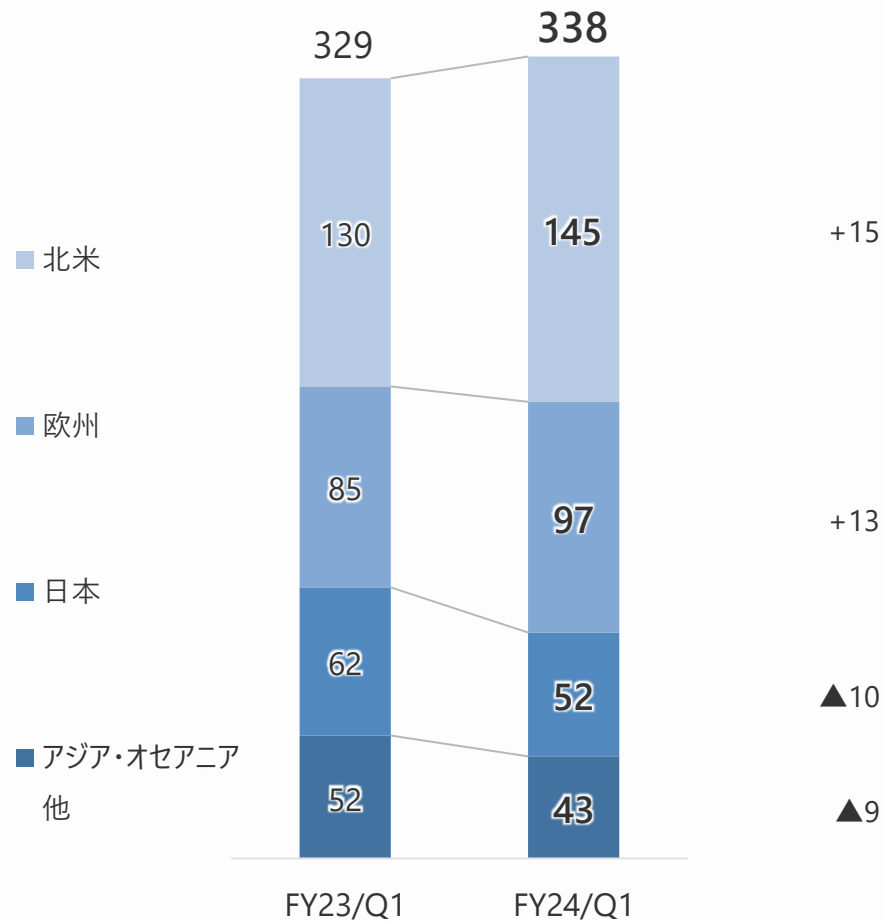
事業別の状況 | ポジショニング事業 | 地域別



(単位：億円)

地域別売上高

(前年同期比)



北米

- ✓ ICT施工は、市中在庫の安定化やインフラ需要等によりアフターマーケット^(※1) 中心に回復の兆し
- ✓ IT農業は、穀物価格下落による投資抑制で販売減少

欧州

- ✓ IT農業は、穀物価格下落による投資抑制で販売減少
- ✓ 買収したSatel社の新規連結^(※2) が寄与

日本

- ✓ ICT施工は杭ナビショベル中心に堅調
- ✓ IT農業は、補助金効果剥落等の影響継続
- ✓ 測量機は、市中在庫調整に伴い一時的に販売減少

※1 アフターマーケット：建機・農機等代理店に販売

※2 Satel社：2023年6月から連結

事業別の状況 | アイケア事業



- **売上堅調**も、成長投資（新規事業開拓に向けた人員やR&Dの強化）にかかる費用増

(単位：億円)		FY2023 Q1実績	FY2024 Q1実績	前年同期比	%
売上高		166	176	+10	+6
営業利益		11	0	▲10	-
営業利益率		6.4%	0.1%	▲6.3pt	
為替換算レート (期中平均)	USD	138.11円	156.53円	+18.42円	
	EUR	150.35円	168.37円	+18.02円	

※ 為替効果を除く
前年同期比
▲6億円

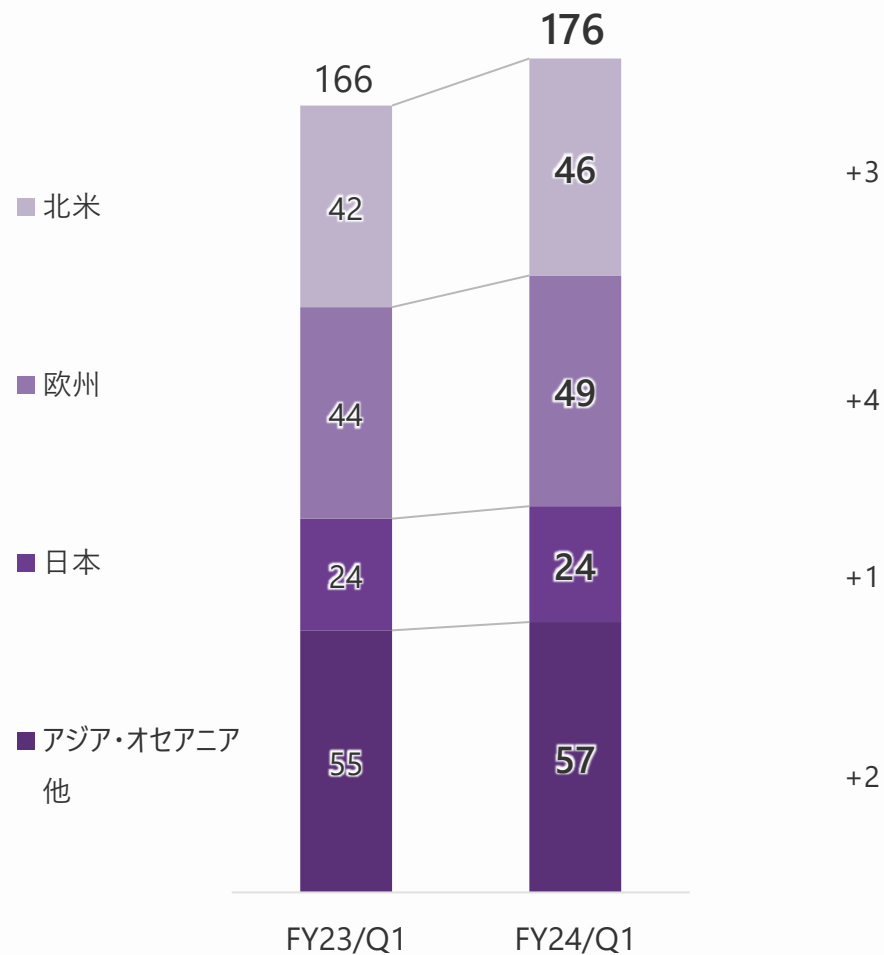
事業別の状況 | アイケア事業 | 地域別



(単位：億円)

地域別売上高

(前年同期比)



北米

- ✓ 大手眼鏡チェーン店向け中心に**堅調な販売が継続**
- ✓ **販社組織のスリム化**による業務効率化
- ✓ **販売体制・組織を再編・強化**

欧州

- ✓ 大手眼鏡チェーン店向け中心に**堅調な販売が継続**
- ✓ 眼底カメラは大型入札獲得など**販売好調**

アジア・オセアニア

- ✓ 中国は地方財政逼迫や腐敗防止運動の影響で販売大幅減
- ✓ インドや東南アジアは継続的な入札案件の獲得等により**販売増**

FY24 通期見通し

02

- 全社の見通し
- 事業別の見通し | ポジショニング事業
- 事業別の見通し | アイケア事業



● 期初計画から変更なし

(単位：億円)		FY2023 通期実績	FY2024 通期見通し	前年度比	%
売上高		2,165	2,300	+135	+6
営業利益		112	180	+68	+61
経常利益		89	155	+66	+75
当期純利益		49	95	+46	+92
ROE		5%	9%	+4pt	
配当		42円	42円	0	0
配当性向		90%	47%	▲43pt	
為替換算レート (期中平均)					
		USD	144.40円	145.00円	
		EUR	156.80円	155.00円	

Q2以降前提レート

事業別の見通し | ポジショニング事業



- 戦略的新製品投入による需要喚起、構造改革効果による収益性向上

(単位：億円)		FY2023 通期実績	FY2024 通期見通し	前年度比	%
売上高		1,404	1,470	+66	+5
営業利益		91	165	+74	+81
営業利益率		6.5%	11.2%	+4.7pt	
為替換算レート (期中平均)	USD	144.40円	145.00円		
	EUR	156.80円	155.00円		

Q2以降前提レート

事業別の見通し | アイケア事業



- 好調なスクリーニングビジネスと新製品投入で**増収ペース加速**。成長投資継続も**増益を見込む**

(単位：億円)		FY2023 通期実績	FY2024 通期見通し	前年度比	%
売上高		752	820	+68	+9
営業利益		67	75	+8	+12
営業利益率		8.9%	9.1%	+0.2pt	
為替換算レート (期中平均)	USD	144.40円	145.00円		
	EUR	156.80円	155.00円		

Q2以降前提レート

トピックス

03

- ポジショニング事業 | 新製品投入で i-Constructionの普及加速を支援
- アイケア事業 | 遠隔診療の仏スタートアップTESSANとアライアンス
- 外部評価



ポジショニング事業 | 新製品投入で i-Constructionの普及加速を支援

- i-Construction 普及のボトルネックである 3次元データの取得と作成の内製化を支援 (※)
- 簡単操作で廉価型3Dレーザースキャナー“面トル”と3D設計データ変換ソフト“TopModeler 3D”を発売

■ i-Constructionにおける工事のプロセス



※ 従来は、一部作業を建設会社から外部の専門業者に委託



アイケア事業 | 遠隔診療の仏スタートアップTESSANとアライアンス

- フランスでは眼科医不足による眼鏡処方箋発行の待ち時間が長期化
- 当社フルオート検査機器を活用した遠隔診療により効率化を推進
- 現在はフランスを中心にサービスを展開しているが、欧州各国へも展開していく

TESSANのソリューション

課題

フランスでは眼鏡購入に90日以上を要している

3~5日に短縮



① 3-5日前にweb予約



② 眼鏡店に行き、遠隔で眼の検査を受け、処方箋を受領



③ 検査後すぐに眼鏡を購入

従来は90日以上待つて眼科医を受診し処方箋を受ける必要があったが
TESSANのサービスを利用する事で3-5日前の予約で眼鏡を購入できる

当社フルオート検査機器

検査を約10分で完了



フランス眼鏡店で
導入開始

TESSANの遠隔診療ステーションで
約10分で検査を行えるトプコンのフルオート検査機器が活躍

03 | トピックス 外部評価



- デジタルトランスフォーメーション及びサステナビリティに関する取り組みが評価され、「DXプラチナ企業2024-2026」、「MSCI日本株ESG セレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄にそれぞれ選定

New 「DXプラチナ企業2024-2026」に選定



経済産業省、東京証券取引所、情報処理推進機構が選ぶ「DX銘柄2024」において、
昨年のDXグランプリ受賞に続き、
「DXプラチナ企業2024-2026」に選定されました。

選定条件

- 3年連続でDX銘柄に選定 (2021年-2023年に達成)
- 過去にDXグランプリに選定 (2023年に達成)

New MSCI日本株ESG セレクト・リーダーズ指数
の構成銘柄に選定

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

日本の年金積立金管理運用独立行政法人
(GPIF)が採用する国内株式を対象とした
「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ
指数」の構成銘柄として選定されました。

- 「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」とは、米国のMSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）社が提供するESG評価に優れた企業を選別して構築される指数
- 当社は、GPIFが採用する国内株式を対象とした右記のESG指数（※1、※2、※3）の構成銘柄として既に選定

免責事項：株式会社トプコンをMSCIインデックスに含めること、およびMSCIのロゴ、商標、サービスマーク、またはインデックス名を使用することは、MSCIまたはその関連会社が株式会社トプコンを後援、承認、または宣伝することを意味するものではありません。
MSCIインデックスはMSCIの独占的財産です。MSCIならびにMSCIインデックスの名称およびロゴはMSCIまたはその関連会社の商標またはサービスマークです。

主な外部評価



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

※1 FTSE Blossom Japan Sector
Relative インデックス



※2 S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数



※3 Morningstar
ジェンダー・ダイバーシティ指数



世界を丸く。



尖ったDXで、

参考資料

04

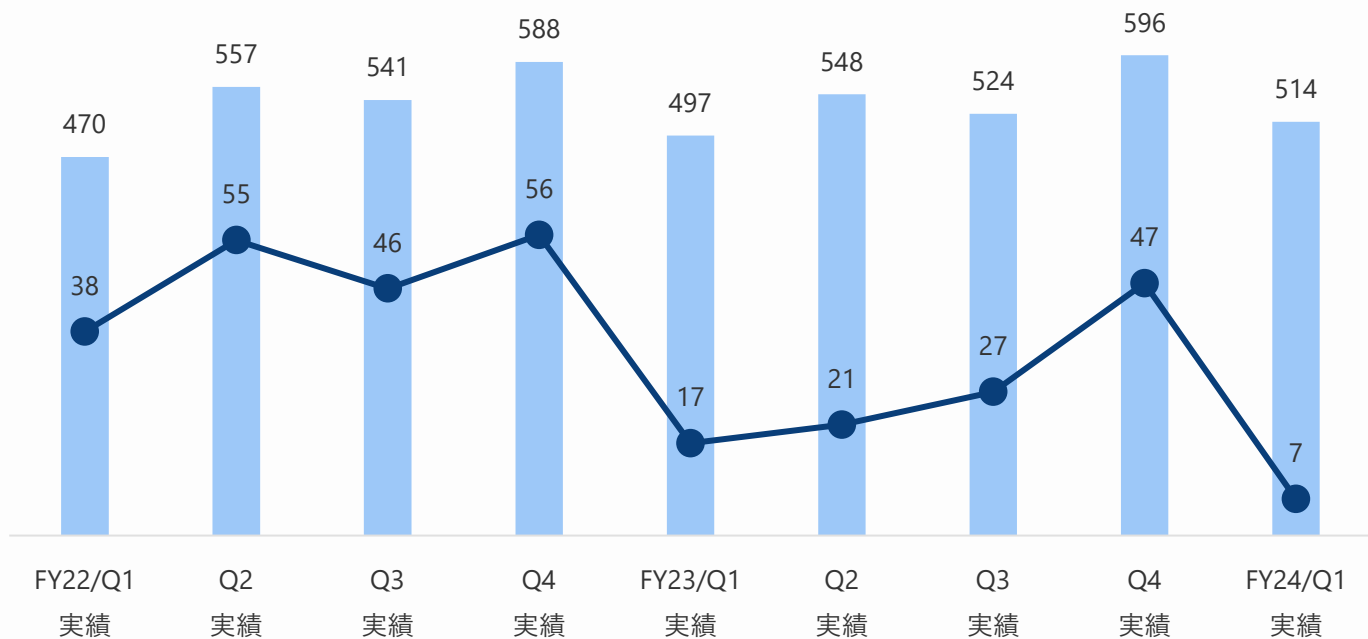
- 業績推移
- 地域別売上高
- 設備投資・減価償却費・研究開発費/ 為替感応度



四半期

(単位：億円)

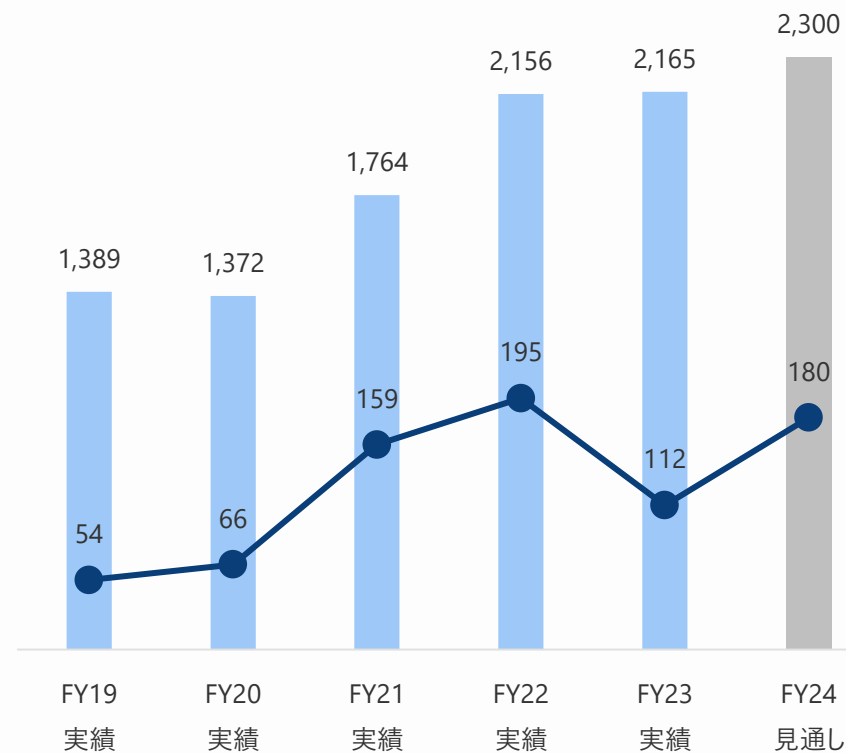
売上高 営業利益



通期

(単位：億円)

売上高 営業利益

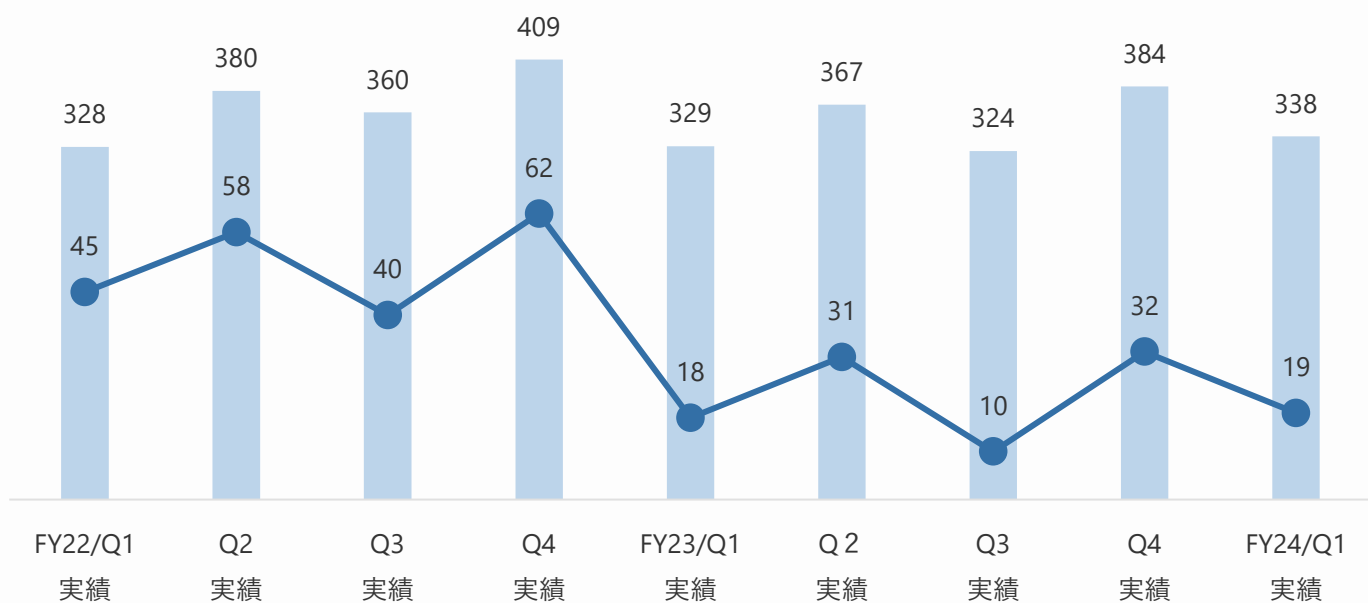




四半期

(単位：億円)

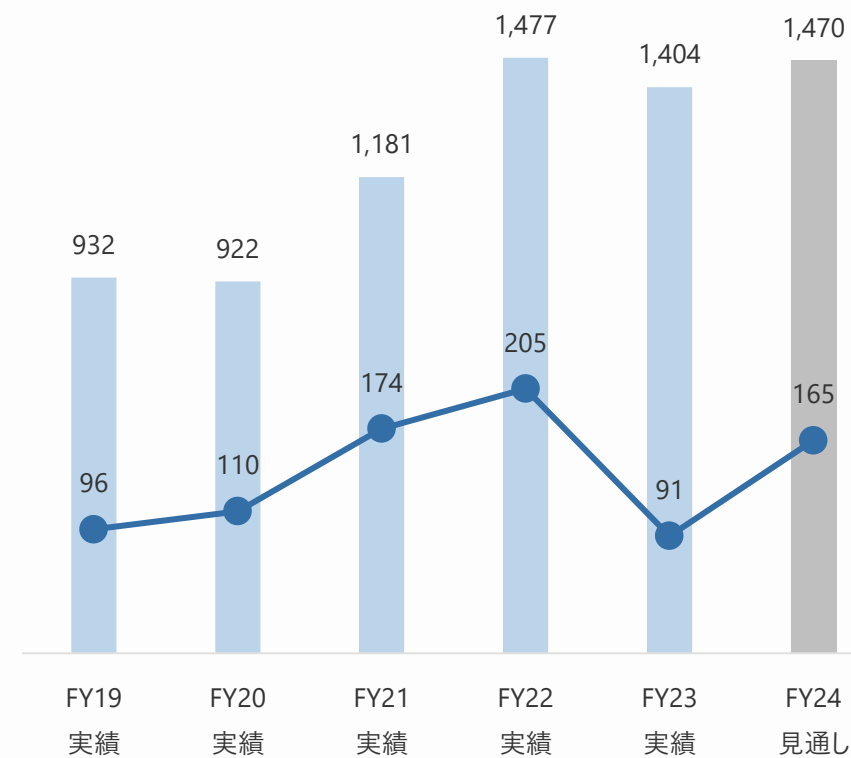
売上高 営業利益



通期

(単位：億円)

売上高 営業利益

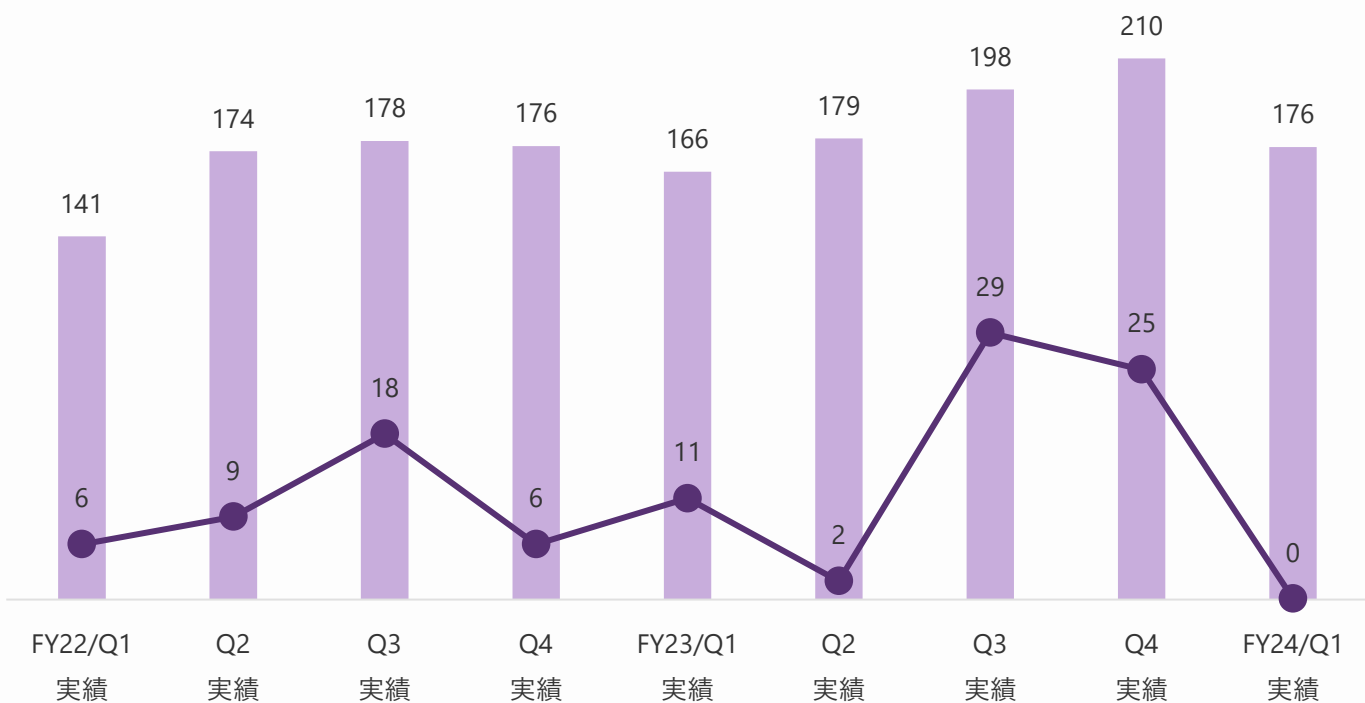




四半期

(単位：億円)

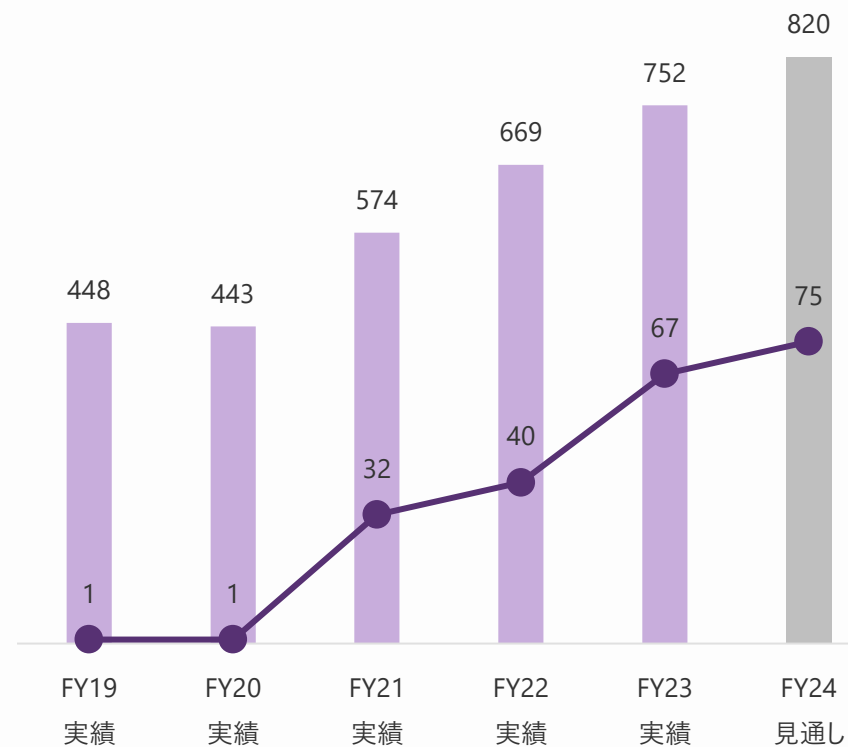
売上高 営業利益

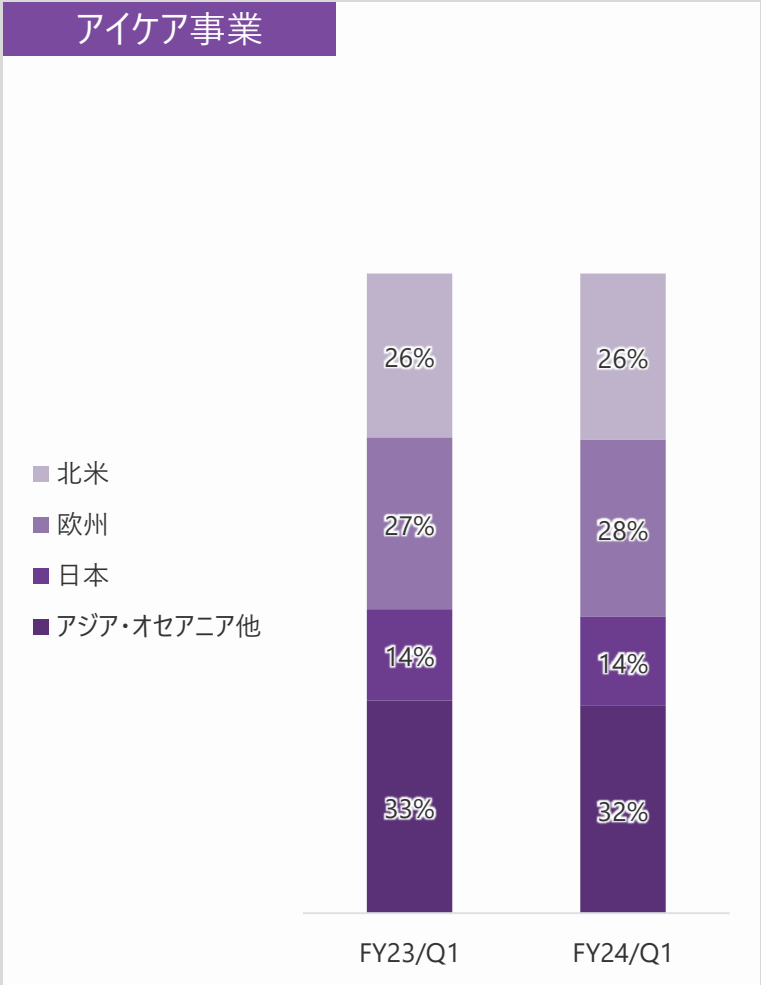
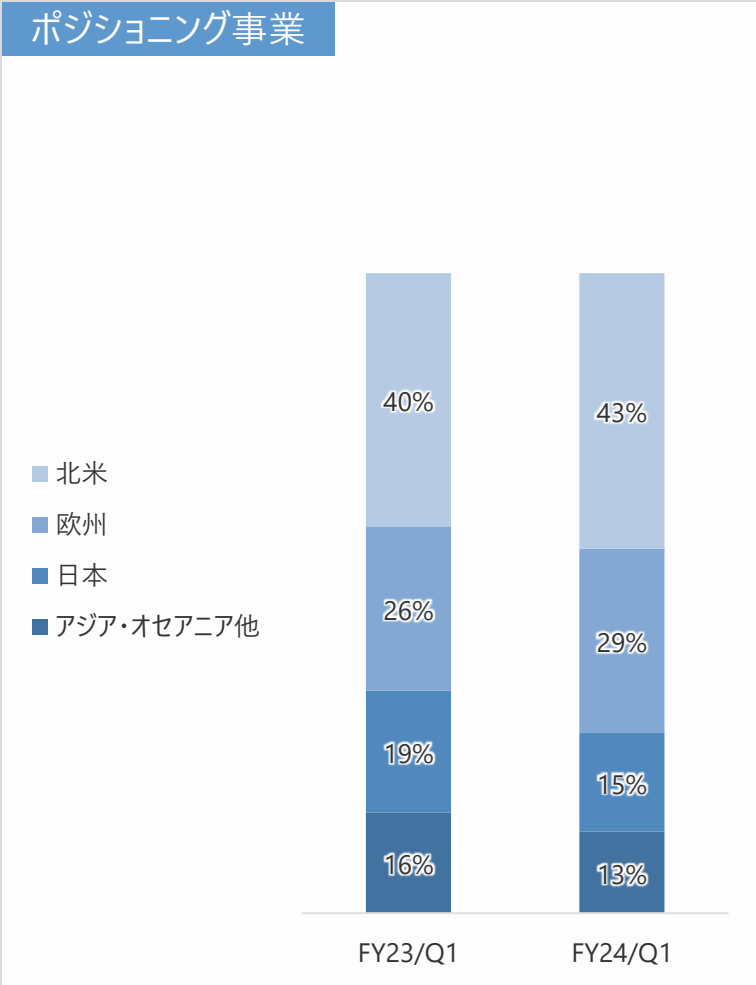
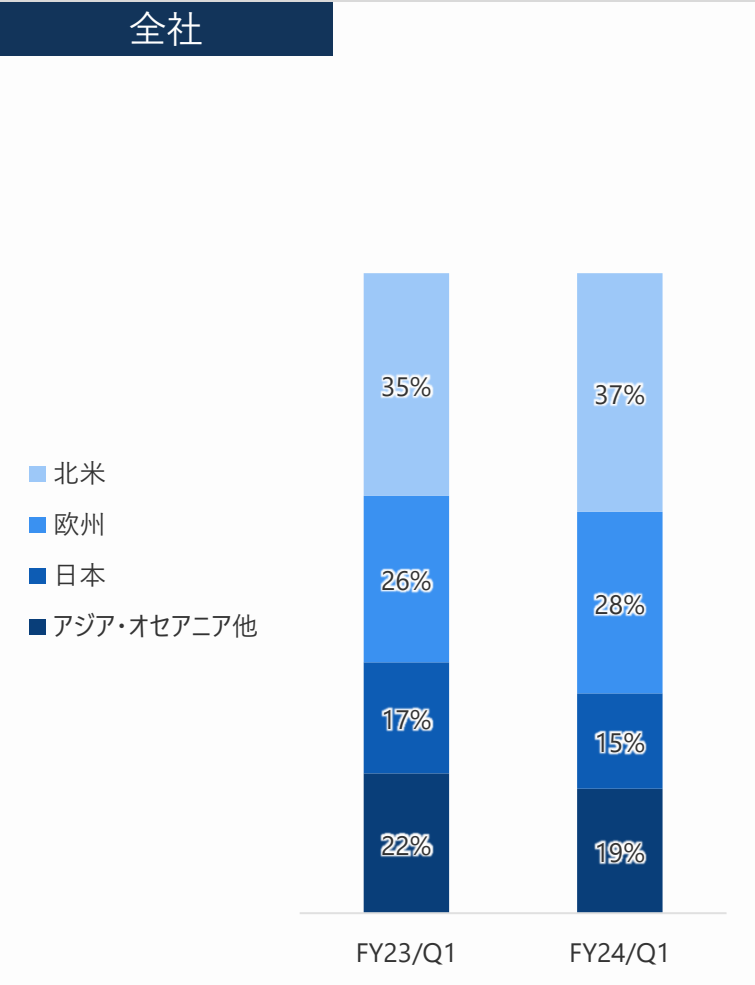


通期

(単位：億円)

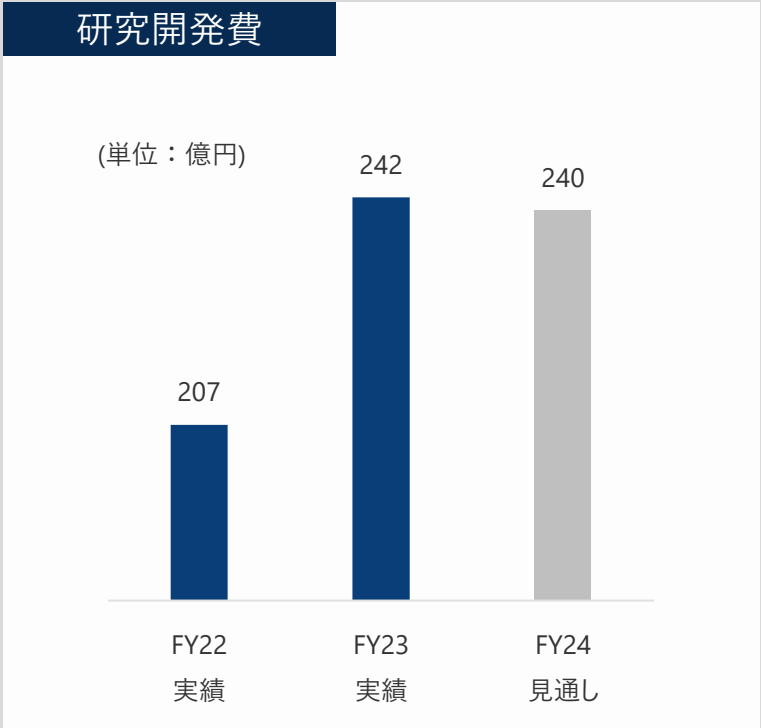
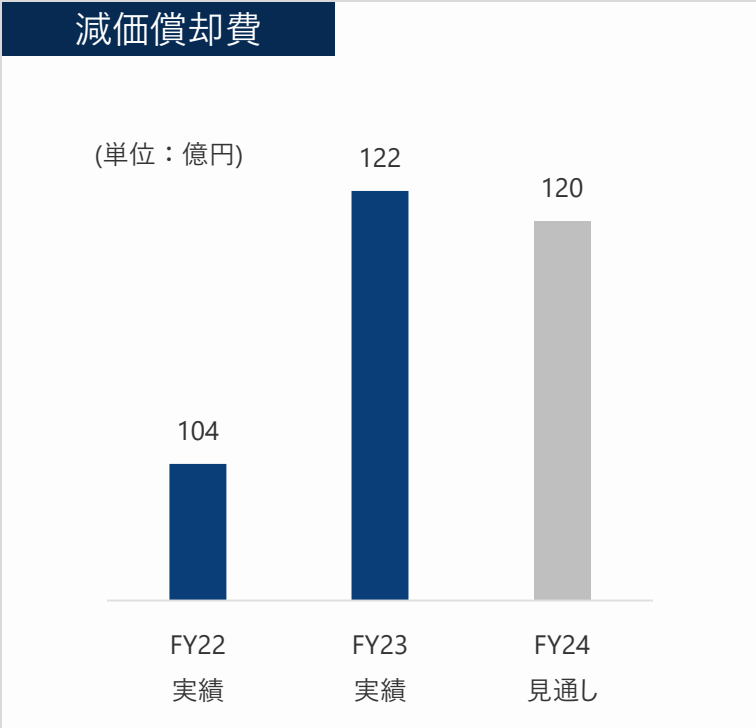
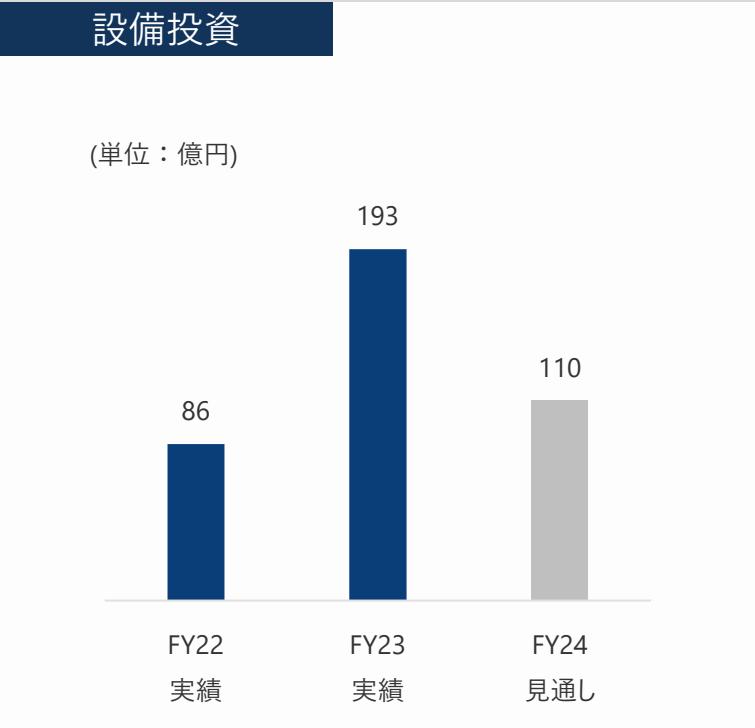
売上高 営業利益







設備投資・減価償却費・研究開発費/ 為替感応度



為替感応度		(1円の変動による影響額)
		営業利益
USD		1.5～2億円
EUR		0.7～1億円

免責事項

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、見通しのもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたいお願い致します。

お問合せ先

株式会社トプコン 経営推進本部 広報・IR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail : investor_info@topcon.co.jp

URL : <https://www.topcon.co.jp>